

## 袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	令和4年3月 袋井市教育委員会 定例会
招 集 日 時	令和4年3月24日(木)午後2時00分
会 議 時 間	午後2時00分から午後3時30分まで（1時間30分）
場 所	浅羽中学校新校舎1階会議室
出 席 者	鈴木一吉 教育長 上原富夫 委員 瀬川香織 委員 鈴木万里子 委員 (計：4人)
欠 席 者	無し
傍 聴 者	無し
当局出席者	城内 優 教育部長 山本裕祥 教育監 長谷川修一 教育企画課長 小鷹義晴 おいしい給食課長 大庭英男 すこやか子ども課長 加藤邦夫 育ちの森所長 神田明治 学校教育課長 村田秀明 生涯学習課長 山本義孝 歴史文化館長 内野江梨子 袋井図書館長 山本 浩 教育企画課長補佐 北出 崇 教育企画課幼小中一貫教育推進室主任主査 (計：12人) (合計：16人)
会議に付した 事 件	別紙「令和4年3月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

令和4年3月 袋井市教育委員会定例会 日程  
会 議 日 程

- 日程第1 開 会
- 日程第2 会議録署名委員の指名
- 日程第3 会議録の承認
- 日程第4 教育長報告
- 日程第5 教育部月例事業報告
- 日程第6 議 事（会議に付すべき事件）

（1）議決事項

- 議第3号 袋井市教育委員会で定める申請書等の押印の見直しに伴う関係規則の整備に関する規則等の制定について
- 議第4号 袋井市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
- 議第5号 袋井市教育委員会事務局等の職員の職名規則の一部改正について
- 議第6号 袋井市立幼稚園管理規則の一部改正について
- 議第7号 袋井市立保育所条例施行規則の廃止について
- 議第8号 袋井市立幼保連携型認定こども園管理規則の一部改正について
- 議第9号 袋井市立保育所及び幼保連携型認定こども園における独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金に関する規則の一部改正について
- 議第10号 袋井市立小中学校処務規程の一部改正について

（2）協議事項

- 協第4号 袋井市社会教育指導員の任命について

（3）報告事項

- 報第24号 袋井市小中学校就学援助費支給要綱の一部を改正する告示について
- 報第25号 袋井市学校給食運営要綱の一部改正について
- 報第26号 袋井市立幼稚園及び認定こども園預かり保育実施要綱の一部改正について
- 報第27号 袋井市立保育所及び認定こども園延長保育実施要綱の一部改正について
- 報第28号 袋井市立認定こども園及び保育所給食実施要綱の一部改正について
- 報第29号 袋井市地域子育て支援センター及び地域子育て広場事業実施要綱の一部改正について
- 報第30号 袋井市文化振興計画策定委員会設置要綱の制定について
- 報第31号 学校医等の解嘱又は委嘱について
- 報第32号 令和4年度「袋井の教育」について
- 報第33号 令和3年度 漢字検定・算数検定の結果報告について
- 報第34号 令和4年度の英語力向上推進事業に関わる懸案事項について
- 報第35号 寄附品の受領について

日程第7 その他

（1）連絡事項

- ア 学校応援市民ボランティアの募集について
- イ 袋井市の学校給食費徴収の公会計化について

ウ 偏食・好き嫌い改善の取り組みについて

エ 令和3年度嗜好調査結果について

オ 袋井市学校給食年間献立計画について

カ 令和4年度 教育委員会年間行事予定

**(2) 次回定例会等の予定について**

4月教育委員会定例会

4月25日(月)午後1時30分～ 教育会館3階 会議室B

**日程第8 閉 会**

## 1 開会

### ●教育長

ただ今から、令和4年3月袋井市教育委員会定例会を開会いたします。

本日は場所を新生、浅羽中学校で開催いたします。今日午前中に落成式を行いまして、新たな校舎での開催となりますのでよろしくお願いいたします。

議事がスムーズに進行できますよう、御協力をお願いいたします。

なお、本日は大谷委員は欠席の連絡がありましたのでご了承ください。

## 2 会議録署名委員の指名

### ●教育長

袋井市教育委員会会議規則第16条第2項の規定に基づき、上原委員 及び 鈴木委員 を指名いたします。

## 3 会議録の承認

### ●教育長

2月定例会の会議録について承認されています。

## 4 教育長の報告

### ●主な報告事項

2月議会

日本語スピーチコンテスト審査

その他は資料のとおり

## 5 教育部月例事業報告

### ●教育企画課

・浅羽中学校新校舎落成式 (3月24日)

・浅羽中学校新校舎内覧会 (3月27日)

### ●おいしい給食課

・第2回学校給食センター運営協議会 (3月23日)

・食物アレルギー対応委員会事前審査会 (4月21日)

### ●学校教育課

・校長会 (2月14日)

・中学生未来会議 (2月18日)

・卒業式(中学校) (3月17日)

・卒業式(小学校) (3月18日)

・離任式 (3月25日)

・新規採用教職員辞令伝達 (4月1日)

・着任式 (4月4日)

### ●すこやか子ども課

・第2回袋井市子ども・子育て会議 (2月15日)

- ・ 閉園式（袋井南幼稚園、高南幼稚園）（3月15日）
- ・ 子育てセンターにじいろ竣工式（3月18日）
- ・ 卒園式（3月16日）
- ・ 袋井南保育所閉所式（3月28日）
- ・ 入園式（4月8日）
- ・ 外国人への理解対応研修（4月18日）
- ・ インクルーシブ研修（4月28日）

●生涯学習課

- ・ 袋井市学術交流振興基金運営委員会（2月16日）
- ・ 青少年健全育成会議（2月18日）
- ・ 歴史資料館運営委員会（2月9日）
- ・ 第2回高校生リーダー講座（3月5日）
- ・ 第18回袋井市子ども読書活動推進講演会（3月26日）
- ・ 第3回高校生リーダー講座（3月13日）
- ・ 袋井市放課後子ども総合プラン運営委員会（3月14日）
- ・ 袋井市青少年問題協議会（3月15日）
- ・ 第3回袋井市社会教育委員会（3月18日）
- ・ 笠原小学校放課後子ども教室（太鼓）演奏披露会（最終回）（3月25日）
- ・ 子ども読書の日イベント「絵本を楽しもう！体を動かそう！！」（4月23日）

## 6 議事

### 【議決事項】

●教育長

議第3号から議第10号までの教育委員会規則等の改正でございますが、「01-00 議第3号～議第10号 教育委員会規則 改正、制定の要旨について」にて、それぞれの担当より説明させていただき、説明ののちに質疑応答、一括で採決させていただきます。

**議第3号 袋井市教育委員会で定める申請書等の押印の見直しに伴う関係規則の整備に関する規則等の制定について**

●教育企画課長

昨年11月から、「押印の特例に関する規則等」により、文書等への公印の押印について、「許認可の行政処分に関する文書、その他重要な文書」以外の文書については、公印を押印しないものとしてきており、今回、それぞれの規則等で、公印を必要としている申請書等の様式の押印を一括で廃止するため、規則等を制定するものでございます。

**議第4号 袋井市教育委員会事務局組織規則の一部改正について**

●教育企画課長

令和4年度行政組織の見直しにより、幼小中一貫教育とICTを活用した教育の、さらなる推進を図るため、教育企画課の幼小中一貫教育推進室と学校教育課の魅力ある授業推進係を再編し、教育企画課に、「未来の教育推進室」を設置いたします。

また、この再編に伴う分掌事務を変更いたします。

さらに、こども園における給食事務と、給食費の公会計事務について、おいしい給食課おいしい給食推進係に分掌事務を加えるため、所要の改正を行うものでございます。

#### 議第5号 袋井市教育委員会事務局等の職員の職名規則の一部改正について

##### ●教育企画課長

令和4年4月、公立の保育所・幼稚園3園（袋井南保育所、袋井南幼稚園（認定こども園）及び高南幼稚園）を統合民営化することに伴い、袋井南保育所が廃止され、これにより公立の保育所全てが廃止されることから、「保育所長」の補職名を削除するため、所要の改正を行うものでございます。

#### 議第6号 袋井市立幼稚園管理規則の一部改正について

##### ●すこやか子ども課長

令和4年4月から、公立の3園（袋井南保育所、袋井南幼稚園（こども園）、高南幼稚園）を統合民営化するとともに、山梨幼稚園及び若葉幼稚園を幼保連携型認定こども園へ移行するため、所要の改正を行うもので、管理規則から山梨幼稚園、高南幼稚園、若葉幼稚園を削除するものでございます。

#### 議第7号 袋井市立保育所条例施行規則の廃止について

##### ●すこやか子ども課長

令和4年4月から、公立の3園を統合民営化することに伴い、袋井南保育所を廃止するため、2月市議会定例会において同条例の廃止が議決されたことから、併せて規則も廃止するものでございます。

#### 議第8号 袋井市立幼保連携型認定こども園管理規則の一部改正について

##### ●すこやか子ども課長

令和4年4月から、公立の3園を統合民営化するとともに、山梨幼稚園及び若葉幼稚園を幼保連携型認定こども園へ移行するため、所要の改正を行うもので、管理規則から袋井南幼稚園を削除し、新たに山梨こども園と若葉こども園を追加するものでございます。

#### 議第9号 袋井市立保育所及び幼保連携型認定こども園における独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金に関する規則の一部改正について

##### ●すこやか子ども課長

令和4年4月から、公立の3園を統合民営化する、袋井南保育所を廃止するため、所要の改正を行うもので、規則から保育所に関する項目を削除するものでございます。

#### 議第10号 袋井市立小中学校処務規程の一部改正について

##### ●学校教育課長

処務規定委員会での検討の結果、類似の申請等や様式等について見直しを行い、卒業証書に関することで今まで2つあった書類を1つにするとか、休暇簿の承認も校長のみにするなど、簡素化・簡略化を図るものでございます。

[質疑・意見]

なし

##### ●教育長

議第3号から議第10号まで、原案のとおり議決します。

## 【協議事項】

### 協第4号 袋井市社会教育指導員の任命について

#### ●生涯学習課長

袋井市社会教育指導員設置規則の規定により、袋井市社会教育指導員を次のとおり任命したいので協議するもので、任期は令和4年4月1日から令和5年3月31日まで、任命権者は袋井市教育委員会となります。発令日は令和4年4月1日となります。

任命する人は2人です。1人目は大場 富恵さんで再任になります。平成31年度から務めており、幼稚園教員として長く幼児教育に携わっており、子育ての悩みや家庭状況を把握しており、保護者に対する助言や地域に対する家庭教育支援の啓発など家庭教育支援の基盤づくりに尽力をいただきたいと思います。

2人目の石川茂彦さんで、山名小学校の校長を務められ、退職後は学校教育課で嘱託の指導主事を務められ、令和3年度から社会教育指導員としてお務めいただいております。長い小学校教員や校長の経験から、地域や教育に対し幅広い見識を持ち、社会教育指導員の経験から生涯学習にも精通し、社会教育や非行防止に対し適切なアドバイスをいただいております。再任をお願いするものです。

社会教育指導員は、教育一般に関して豊かな識見を有し、かつ、社会教育に関する指導技術を身につけている者であり、社会教育の特定分野についての直接指導、学習相談または社会教育関係団体の育成等にあたるもので、上記2名はそれぞれ家庭教育・人権教育、青少年健全育成を主として担当し、生涯学習課が所管する各種事業への事務従事や会議等への出席、指導、助言を通して、社会教育の推進及び「心ゆたかな人づくり」に寄与していただくものであります。

## [質疑・意見]

なし

## 【報告事項】

#### ●教育長

報第24号から報第30号までの教育委員会告示等の改正でございますが、「03-00 報第24号～報第30号 教育委員会告示等 改正、制定の要旨について」にて、それぞれの担当より説明させていただきます、その後に質疑とさせていただきます

### 報第24号 袋井市小中学校就学援助費支給要綱の一部を改正する告示について

#### ●教育企画課長

令和4年4月から、給食費の公会計化により、給食費の支払いは、学校を経由せず、直接、保護者が市に支払うこととなりまして、このことに合わせ、これまで対象の保護者に支給している就学援助費のうち、学校給食費については、教育委員会が市へ、直接代理納付することに改正するものでございます。

始めに、最後のページの13ページをご覧ください。

このことについては、令和4年4月から、給食費の公会計化により、給食費の支払いは、学校を経由せず、直接、保護者が市に支払うこととなりまして、このことに合わせ、12ペ

ージのとおり、これまで保護者に支給している就学援助費のうち、学校給食費については、教育委員会が直接代理納付することに改正するものでございます。

要綱の改正内容としては、7ページの新旧対照表をご覧ください。

第9条に、「援助費のうち、学校給食費については、保護者の同意を得て、教育委員会が市へ代理納付する。」という一文を加えます。

また、8ページの、様式第1号の就学援助費支給申請書の「1 家庭（世帯）の状況」の欄のすぐ上に、箇条書きで、「就学援助費のうち、学校給食費については、袋井市教育委員会が市へ代理納付することに同意します。」という一文を加えます。

さらに、10ページの、様式第2号の就学援助費支給申請書（入学前申請用）にも同様に、箇条書きの3つ目に、同様の一文を加えます。

また、その下に、転出転入があった場合の取り扱いを合わせて規定するものでございます。

#### **報第25号 袋井市学校給食運営要綱の一部改正について**

##### **●おいしい給食課長**

令和4年度から学校給食の完全公会計化に伴い、給食費の徴収が学校事務から市の事務に変わることから徴収方法が変わること、また、幼稚園のこども園化に伴う名称に関するものが主な改正点でございます。

#### **報第26号 袋井市立幼稚園及び認定こども園預かり保育実施要綱の一部改正について**

##### **●すこやか子ども課長**

令和4年4月から、公立の3園を統合民営化するとともに、山梨幼稚園及び若葉幼稚園を幼保連携型認定こども園へ移行するため、所要の改正を行うもので、具体的には袋井南幼稚園の幼児部、山梨幼稚園、高南幼稚園、若葉幼稚園を削除、あらたに山梨こども園の幼児部、若葉幼稚園の幼児部を追加するものでございます。

#### **報第27号 袋井市立保育所及び認定こども園延長保育実施要綱の一部改正について**

##### **●すこやか子ども課長**

令和4年4月から、公立の3園を統合民営化するとともに、山梨幼稚園及び若葉幼稚園を幼保連携型認定こども園へ移行するため、所要の改正を行うもので、要綱名から保育所を削除し、同様に条文中の保育所の文言を削除するものでございます。

#### **報第28号 袋井市立認定こども園及び保育所給食実施要綱の一部改正について**

##### **●すこやか子ども課長**

令和4年4月から、公立の3園を統合民営化により、袋井南保育所を廃止すること、また山梨幼稚園を0歳から5歳までの児童を対象とした幼保連携型認定こども園へ移行すること、これら関連する改正を行うもので、要綱名及び条文から保育所の文言を削除し、袋井南保育所を削除、また山梨こども園は自園式で調理することから追加するものでございます。

#### **報第29号 袋井市地域子育て支援センター及び地域子育て広場事業実施要綱の一部改正について**

##### **●すこやか子ども課長**

認定こども園「子育てセンターにじいろ」に併設する子育て支援センターが令和4年4月1日に開設することから、これを追加するものでございます。

#### **報第30号 袋井市文化振興計画策定委員会設置要綱の制定について**



●生涯学習課長

袋井市文化振興計画を策定するにあたり、広く外部から意見を伺う必要があることから、策定委員会の所掌事項や組織等について定める要綱を制定するものでございます。文化振興計画の策定は、心豊かな人づくりと個性豊かで活力ある地域社会の実現を目指し、文化施策を継続的に行うため策定するものです。県内23市中、14市が策定済みで、本市においても策定を進めていくものでございます。

[質疑・意見]

なし

**報第31号 学校医等の解嘱又は委嘱について**

●教育企画課長

このことにつきましては、小中学校管理規則と、幼稚園管理規則の規定に基づき、学校医と学校薬剤師の解嘱又は委嘱について報告するもので、内容は、2ページ目に記載のとおり、1つ目は、袋井南小学校と、高南小学校の校長からの内申による、薬剤師の解嘱と委嘱、2つ目は、3園統合に伴う高南幼稚園の園医と、薬剤師の解嘱 ただし、袋井南保育所については、袋井市立保育所条例施行規則（第23条）の規定により、また、認定こども園の袋井南幼稚園については、袋井市立幼保連携型認定こども園管理規則（第19条）の規定により、市長が解嘱するものでございます。3つ目は、山梨幼稚園と、若葉幼稚園のこども園化に伴う、園医と薬剤師の解嘱でございます。

[質疑・意見]

なし

●教育長

次に報第32号でございますが、来年度の主要事業の説明とあわせてこの後説明させていただきたいと思っておりますので、先に報第33号以降を説明させていただきます。

**報第33号 令和3年度 漢字検定・算数検定の結果報告について**

●学校教育課長

昨年11月に実施しました漢字検定・算数検定でございますが、結果報告がまとまりましたのでご報告させていただきます。

各検定の結果の概要ですが、1（1）、（2）のとおりで、説明は省かせていただきます。

成果と課題でございますが、目的が2つありまして、この3年間共通で行ってまいりました。

1つ目ですが、児童が検定を受験する活動を通して、自らが目標を決めて、その目標に向かって家庭学習を中心とした主体的な学習を充実させることで、児童の自立力の育成を図ることで、令和元年度5年生と令和3年度5年生を比較すると、「家で自分で計画を立てて勉強している」と回答する児童の割合が増加しており、家庭学習に取り組む習慣を身につける面で一定の成果がありました。一方、「国語や算数が好き」と回答する児童の割合が減っており、検定を通じた学習で国語や算数を学ぶ楽しさを味わうことができなかったことが反省点として挙げられます。

目的の2つ目ですが、検定に向けた児童の主体的な学習を通して、語彙力や論理的に考える力の基礎の育成を図る、学力に関するものでしたが、全体的には、すべての項目で当初の目的ほど全国平均との差を埋めることができず、考える力の基礎の育成につなげることができなかつたといえます。

そういった成果と課題を踏まえて、3年間やってきましたが、漢字検定・算数検定については今年度限りですが、引き続き家庭学習の習慣化を図りつつ、学ぶ楽しさを味わいながら、語彙力や論理的に考える力の基礎を育成していくために、令和4年度以降は、授業と家庭学習において、タブレットにある学習アプリ「navima (ナビマ)」を活用することで、課題の解決に向けて取り組んでいきます。学習アプリを効果的に活用することで、個々の定着度に応じた個別最適化された学びが可能となり、学力の定着にも効果的に働くと考えております。さらに、検定は一部の学年(小学校3, 4, 5年生)が対象でありましたが、全児童生徒のタブレットに学習アプリを配備することで、どの学年においても成果が表れるのではないかと期待しているところであります。

また、この3年間、漢字検定・算数検定を通して地域の皆さんからご協力をいただきました。特に周南たちばな学園や浅羽南小では学校運営協議会委員や保護者、地域の方々に運営を補助していただき、地域の方々の協力に支えられて3年間検定を実施することができました。今後も学校がイニシアチブをもって地域に協働していく、ここに対して支援していきたいと考えています。

#### ●教育長

来年度はnavimaに加え、リーディングスキルテストも実施し、子どもたちの論理的な思考の力を伸ばしていきたいと考えています。

[質疑・意見]

なし

### 報第34号 令和4年度の英語力向上推進事業に関わる懸案事項について

#### ●学校教育課長

今年度、英語力の向上ということで、3つに取り組んでまいりました。1つはALTの活用、2つ目が希望者へのイングリッシュ・デイキャンプの実施、3つ目が英検チャレンジでございます。これらの3つの取り組みを関連付けて英語によるコミュニケーション、子どもたちに英語に興味を持ってもらえるよう、学び甲斐のある取り組みを目指しており、来年度も実施していきます。

次年度に向けての懸案事項として、英検チャレンジの参加料、こちらが今年度、予算要求のあとに参加料が値上がり、なんとか実施できましたが、今後もこのような急な値上げにも対応できるよう、参加料の見直しを行っていきたくと考えております。これまで1,000円にしてきた理由が参加料を徴収する際、おつりがなく徴収しやすかったこともありますが、今年度から参加料をコンビニでバーコード支払いが可能となり、料金が変わっても大きな支障がなくなりました。具体的には4, 5級はこれまでどおり1,000円で、市の目標として中学卒業までに3級取得者が40%以上の目標を掲げていることから、3級にチャレンジできる4級、5級の取得者を増やしていきたい、小学校高学年でそこにチャレンジさせていきたいと考えて

おります。3級についても同じ考えで割引率を高くし1,500円を考慮しております。難しい準2級、2級は半額と、いろいろシミュレーションを行いましてこの金額を設定いたしました。

[質疑・意見]

なし

### 報第35号 寄附品の受領について

#### ●教育企画課長

それでは寄附品の受領でございますが、今回は3件ございまして、うち教育企画課は2件でございます。一つは周南中学校教育振興会から部活動の振興、充実のため、卓球台2台、約20万円をいただきました。二つ目は袋井中学校教育振興会から部活動の技術向上のため、各種用具を74万3千円相当をいただいたものです。

#### ●袋井図書館長

次に袋井図書館です。静岡理工科大学より、令和3年度卒業生による卒業記念事業として、市内小中学校生、高校生における理工系教養向上のため、67冊の図書のご寄附をいただきました。今年度で3回目で、いただいた図書に静岡理工科大学寄贈のシールを貼って、1年間、静岡理工科大学コーナーにて排架しています。

### 報第32号 令和4年度「袋井の教育」について

#### ●教育企画課長

資料は、紙資料：報第32号 令和4年度袋井の教育をご覧ください。

始めに、4ページ目の、目次をご覧ください。袋井の教育は、Ⅰの方針別主要事業と、Ⅱの参考資料でもって、構成しています。

Ⅰの方針別主要事業の内容としては、5ページをご覧ください。

教育に関する政策体系図をご覧くださいと、昨年度策定した教育大綱と、総合計画後期基本計画を体系的に結び付けて、その総体をもって、袋井市の教育振興基本計画と位置づけており、「教育大綱」は、基本理念と基本方針で構成し、重点施策や重点事業の部分については、総合計画 後期基本計画において位置付けている、子育て・教育、スポーツ、文化・芸術等、各分野の政策、施策を用いています。

袋井の教育の内容は、後期基本計画の基本方針に沿った構成とし、令和4年度の主要事業を記載しています。

次に、6ページをご覧ください。

関係事業体系図で、各課、各施設を単位として、事業ごとの体系を示したものでございます。

8ページ以降は、各政策の基本方針ごと、各種事業内容で、主な事業の内容については、令和4年度の新規事業や拡充事業など、主な事業を記載してありますので、主な内容につきまして、後ほど、事業概要に加えて、その事業について、現時点の準備状況や事業の進め方など、実施に向けての取り組み状況も併せて、各課からご説明させていただきます。

39ページ以降については、参考資料で、令和4年度の教育関係予算、教育委員の名簿、教育委員会の組織図、各種資料などを掲載したものでございます。

なお、この袋井の教育の発行は、4月1日を予定しております。教育委員の皆様には、一通り目を通していただき、何かお気づきの点等がありましたら、お手数ですが、今月中来週、31日、木曜日を目途に、教育企画課の担当 北出あてご連絡をいただけるとありがたいです。

それでは、戻りまして、各課から、令和4年度の新規事業や拡充事業など、主な事業につきまして、簡潔に、ご説明をさせていただきます。

始めに、教育企画課から、組織機構順に、ご説明させていただきます。

5ページをご覧ください。1つ目は、基本方針2の子どもにとって良質な教育・保育の提供についての内、ページ下の方の、学校・家庭間における情報デジタル化事業で、これは、小・中学校と保護者間の連絡システムの導入により、欠席連絡や健康観察の報告など、保護者の利便性の向上と、学校だよりや保健だよりなど、大量に印刷していた各種通知の一斉送信による、紙や印刷費用の削減、また、これらに係る教員の事務処理等の負担軽減を図ってまいります。その内容を次のページに記載してあります。

学校と保護者との連絡システムについては、これまで担当校長会や教頭など学校現場の教職員に対して、システム説明や要望・意見聴取を行ってきました。今後の業者決定やシステムの利用ルールづくりにおいても、学校現場の声を反映していきたいと考えています。

スケジュールとしては、7月までにシステム導入を完了し、7月に仮稼働、9月には本格稼働を予定しています。

次に、21ページをご覧ください。基本方針5 質の高い教育環境の整備についてですが、事業内容の(2)の、小中学校施設の機能向上については、車椅子利用者用トイレの整備につきましては、バリアフリー法の改正と合わせ、インクルーシブ教育の推進と、避難所の視点から、既存の小中学校においてもバリアフリー化を推進する国の整備目標を踏まえ、国庫補助の補助率が、3分の1から2分の1に拡充されている令和7年度までに、未設置の全ての学校に整備する計画で、令和4年度は、今井小学校、浅羽南小学校、浅羽北小学校の設計を実施いたします。また、照明器具のLED化につきましては、2月1日に宣言した、ゼロカーボンシティの実現を目指して、小・中学校におきましても、電気使用量と、これに付随して発生する二酸化炭素排出量を削減するとともに、教育環境の向上を図ることを目的に、令和6年度までに、全小中学校の照明器具をLED化する計画で、令和4年度に、全小中学校の設計を実施し、令和5年度と6年度の2か年で、全小中学校の照明器具のLED化工事を実施する計画でございます。

(4)の、課題への先行対応型の、学校プールのあり方検討についてですが、安全な教育環境の確保や、プールの維持管理費の削減を図りつつ、児童の泳力向上にも配慮した、今後の学校プールのあり方を検討するにあたり、プールの長寿命化改修のほか、学校によっては、市営プールへの移行も案の1つとして、考えられることから、市営プールにおいて水泳授業の試行により、新たな効果や課題を検証するものでございます。同時に、プールの切替えや、改修の計画案を作成し、各学校や関係機関と協議・調整を図り、令和5年3月に、各学校プールの方向性に係る計画策定を目指し、令和5年度以降は、その計画に基づき、切替え又はプールの改修等、学校ごとに、順次、段階的に進めてまいりたいと考えております

なお、令和4年度の水泳授業の試行は、北部エリアでは、三川小学校が月見の里学遊館で、中部エリアでは、袋井西小学校が袋井B&G海洋センターで、南部エリアでは、浅羽北小学

校が風見の丘で、それぞれ行う計画でございます。

#### ●おいしい給食課長

おいしい給食課ですが、健やかでたくましい体を育む教育の推進ということで13ページをご覧ください。おいしい給食推進事業として、当たり前ですが市内の小中学校、こども園等に市内3つの学校給食センターを通じて安全、安心でおいしい給食の提供に努めてまいります。地産地消でありましたり、アレルギー対応等が評価されて各所より表彰をいただいております。それにはじないよう取り組んでまいります。ページかわって12ページご覧ください。事業内容ですが、新型コロナウイルスへの感染防止対策徹底と、円滑な学校給食の提供と推進各 学校給食センターでは、調理従事者等の健康管理及び手洗いの徹底、食材の温度管理、施設の消毒などを徹底し、安全でおいしい給食を安定的に提供しています。また学校・園等では、給食当番の園児 児童生徒の健康管理及び手洗いの徹底を実施するとともに、食事中の会話を控えるなど、新型コロナウイルス感染症対策を行いながらも、学校給食を生きた教材としてとらえ、食育につながる取り組みを実施しています。

次に食育の充実と地産地消の充実です。季節に応じた、ひなまつり等の 行事食や 姉妹都市 長野県塩尻市、友好都市山梨県北杜市・宮城県岩沼市の郷土食のほかに、旬の食材を積極的に 取り入れた献立により、食経験を豊かにするとともに、望ましい食習慣の育成を図ります。また、栄養教諭等の学校訪問や食育だより「地産楽食」を毎月発行することを通じて、児童生徒や園児、保護者に対して、食や栄養への理解を深めます。市内の農家をはじめ、農協等の団体や行政機関等と連携し、給食用物資に地場産野菜を積極的に活用し安定供給に取り組み、使用する野菜・果物の3分の1は市内産を目標に地産地消を推進します。生産者の協力による「収穫体験」を 生活科等の教科と関連づけて行うことで、食育の充実を目指します。これに関しては学校と連携して取り組んでまいります。

次ページをお願いします。学校給食に係る食物アレルギー対応の充実でございます。現状で食物アレルギーを有する園児、児童生徒が他の園児、児童生徒と同じように給食が食べられるよう対応食の提供を行っております。現状、約9,000人のうち、アレルギーを有している者が175人で約2%、対応食を提供しているもの109人で約1.2%で、これからも安全な食物アレルギー対応を実施してまいります。

最後にこちらには載せていませんが、いろいろなところで老朽化しております浅羽のセンター、袋井のセンターの施設につきましてご心配をいただいておりますが、来年度は2センターを中心に今後の袋井市の学校給食をどうするのかにつきまして検討を進めていきたいと考えておりますのでよろしくをお願いします。

#### ●学校教育課長

学校教育課です。政策1の取組2 未来に輝く若者の育成の基本方針1から4が学校教育課になります。10ページをご覧ください。前年度、教育委員会が重点としております一貫教育の仕組みを活用していくこと、それから共生教育を進めていくこと、これらを観点としまして進めてまいります。取り組みは多岐に渡ることから、重点としてやっていきたいこと、新規に取り組むことにつきまして説明させていただきます。

まず、基本方針1 よりよく生きる力の育成でございますが、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るということでコミュニティスクールを推進してまいります。来年度、組織改編があり、幼小中一貫教育推進室が未来の教育推進室に再編され、そちらの担当となり

ます。次に中学生未来会議につきましては、今年度、チェンジを行いまして、子どもたちに議論させたい、成果を発揮させたい、そんな場にしたいと考えておりまして、一部の生徒ではなくすべての生徒が参加できる形にしていきたいと思います。

続きまして、基本方針2 確かな学力を育む教育の推進でございます。確かな学力推進事業が学校教育課の特に重きを置くもので、今年度も袋井型の授業づくりということで、クエスチョン型の学習課題を提示すること、議論の場をつくること、子どもたち一人ひとりが納得解を得ること、これらを進めてまいりましたが、型として変わってきたところもあります。まだまだなところもございます。新たに袋井市に転入されてくる先生方もいらっしゃいますので、引き続き年度当初に力を入れて取り組んでいきたいと考えております。また、授業において子どもの学びを見取り適切な支援に繋げることと、総括的な学習評価を行うことを具現化するための評価規準を作成し、より質の高い授業づくりを目指します。抽象的なことでは学校現場は変わりませんので、袋井型の授業づくりといった具体的に示して改善を図ってまいりたいと存じます。それに関連しまして(2) 教員の授業力の向上として、今年度に引き続き國學院大学の田村学教授による教員の授業力向上を目指した研修会の開催を開催します。今年度はオンラインでの実施でしたが、コロナが収束しましたら実際に来ていただいて授業を見ていただきたいと考えております。3回のうち、どこかの1回にすべての教員が参加する、そんな研修にしていきたいと考えています。(3) 読解力の向上でございますが、新規に中学校1年生を対象にリーディングスキルテストを実施します。4月の学調にあわせて実施します。そこで調査結果を分析して子どもたちの授業改善を図っていきます。これまでも小学校1年生にMIM、これは読みの躓きを調べるもので、学調の結果これらをすべてあわせて授業改善を図ってまいります。

次に12ページをご覧ください。ICT教育推進事業でございます。こちらも来年度は未来の教育推進室の担当となりますが、次年度は今年度取り組みました未来の教育実証研究、こちらの分析を進めておりまして新年度開けたところで分析結果を報告したいと考えています。今年度、周南たちばな学園で進めてまいりましたが、新年度は全校で進めてまいります。具体的にはたちばな以外で進め、たちばなは別途事業で同じようにやれるように進めていきます。Navimaを活用して個別最適な学びを進めていくところであり、英語教育につきましては先ほど説明させていただいたとおりです。

飛びまして17ページをご覧ください。基本方針4 子ども一人ひとりを大切にしたい支援の充実です。ひとつ訂正をお願いします。いじめ事業ではなく、いじめ対策推進事業です。新年度、今年度と変えていくのは教育心理検査Q-Uを、今まではQ-UとhyperQ-Uの2回でしたが、より子どもたちのソーシャルスキルを把握して支援にあてていこうと、2回ともhyperQ-Uとし、その結果を活かしていじめ対策、不登校対策に生かしていきたいと考えています。

18ページをご覧ください。不登校対策でございますが、今年度、ネット依存対策として、今年度、県が行っているセルフチェックを行いました。来年度も小学校4年生以上を対象に実施します。そして新たに、中学校1年生とその保護者を対象にネット依存の講座を浜松学院大学の今井先生を講師に各学校で開催します。

重点の一つでございます特別支援教育推進事業ですが、医療的ケアが必要な児童が袋井北小学校に入学するというので、先日、袋井北小の校内安全委員会を行いまして、受け入れ

に対してどういった支援が必要か、共有を図り、4月に入ってから全教職員に共有していきます。看護師資格を持つ支援員3名を交代で配置し、できるだけ学校にいる間はその支援員が、保護者の方とも連携を取りながら進めてまいります。

19ページになります。(6)高南小にあります、言語の通級指導教室をセンター的な役割を与えていこうと、今ことばサポートセンター、これは仮称ですが、機能を拡大し、センター化した際には広く周知させていこうと学校側と連携を取りながら進めています。これまでことばの教室で周知されなじみがあるので●●センターことばの教室みたいな名称を考えています。施設整備についても教育企画課で進めております。質的な部分でも中東遠総合医療センターから言語聴覚士を派遣していただき、研修を実施し、担当する教員の質の向上に努めていきます。また、ここには幼児部もありますのですこやか子ども課とも関係を持って子どもたちの支援のために取り組んでいきます。その下の人権教育推進事業でございますが、(2)に中学生の制服の見直しを全校で進めており、県の人権推進室と連携し、各校の取組を支援していきます。(3)性に関する指導カリキュラムの実践ですが、学園ごとに作成した性に関する指導カリキュラムについて、今年度は実践ということで、外部講師を招いて性に関する指導の充実を図っていきます。最後に外国人児童・生徒へのサポート事業でございます。これまでどおり、初期支援教室、学校巡回、学習補充支援を行ってまいります。令和4年度は、初期支援教室に袋井西小学校に加配で増員された教員を初期支援教室に常勤として指導にあたり、拡充を図ってまいります。あわせて各学校の担当教員間でネットワークづくりを行い、そして外国人の子どもたちの学力向上にむけてより効果的な指導方法を研究し、実践してまいりたいと考えております。

#### ●すこやか子ども課長

資料の4ページをご覧ください。政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指します の取組1 みんなで支え合う子育て環境の充実で、6ページ、下半分、幼児教育センターに力を入れてまいります。これまでも力を入れてきた訳ですが、さらに幼児教育アドバイザーにより園からの要請訪問や各種研修の充実をはかり幼児教育の質の向上、教職員の資質の向上に努めてまいります。また、こちらには記載はありませんが、文部科学省のモデル事業として来年度、幼保小接続の架け橋プログラムを国の補助10/10で行います。内容はアプローチカリキュラムやスタートカリキュラムの見直しを行うもので、アプローチカリキュラムは幼稚園の年長の後半6か月、スタートカリキュラムは小学1年生の4、5月の2か月のもので、就学前で身につけたい10の力などがありますが、文科省では年長1年、小学1年生1年として長い期間のカリキュラムとして見直し、よりきめ細かな幼小接続を求めている、これに答えてまいります。

次に8ページをご覧ください。基本方針3の すべての子どもの育ちを支える環境の充実ですが、放課後児童クラブ運営及び施設管理事業、こちらに来年度は力を入れていきたいと考えております。近年待機児童が増えておりまして、主には小学4年生以上ですが、その解消に場所の確保、支援員の確保が大きな課題で、場所については、学校の有効活用で貸していただける場所も増えておりますが、さらに学校側と協議を進めてまいります。次に医療的ケア児への支援ですが9ページをご覧ください。学校教育課と同じく対応しておりまして、来年度は年長で幼児糖尿病のお子さんを、3人の看護師で対応してまいります。また年少で呼吸器疾患のあるお子さんを受け入れますが、成長することで日中酸素ボンベを外せるように

なったことから看護師の配置は不要となっておりますが、様子を見ていきたいと考えております。あと保育所の待機児童ですが、定員枠の拡大で0まであと一步というところまで来ております。解消に努めていますが、国の定義する待機児童がどうなるのか、最終の調整、確認をしているところですが、0になるか、わずかですが数人であるかといったところです。保育の量についてはある程度目途がつかまりましたので、これからは質の向上に努めてまいりたいと考えております。

#### ●育ちの森所長

8ページをご覧ください。児童発達支援事業、子ども早期療育支援センター「はぐくみ」ですが、従来どおり早期療育を行ってまいります。来年度、正規職員の増員となることから従来の児童発達支援事業を行う中で、園との連携を深めていく、療育について園でも保育でも活かしてもらうよう訪問支援を進めていきます。また利用者のニーズにあわせて、医療等から1日教室を増やした方がいいというお子さんもいることから1日教室を増やし、現在の週1～2回を週2～3日にして平行1日教室を増やしていきたいと考えています。

子ども支援トータルサポート事業、子ども支援室「ぬっく」ですが、相談支援、園・学校訪問、研修会の開催は従来どおりですが、こちらも正規職員が増員となりますので園訪問、小規模施設もふくめて要請に応じて訪問していきたいと考えており、新年度早々に通知してまいります。

#### ●生涯学習課長

それでは26ページをお開きください。政策6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します 取組2 教養豊かな人づくりが生涯学習課となります。基本方針1 社会全体が連携した社会に貢献する人づくりの推進では、青少年育成事業ではコミュニティセンターを中心とした健全育成部の活動を支援し、どろんこ教室や河川教室などを開催していく予定です。

27ページをご覧ください。中段のはたちの集い開催事業ですが、今年4月から民法の改正で18歳以上が成人となりますので、これまでの成人式の名称をあらため開催するものです。開催時期も旧成人式同様に1月9日前後の開催を予定しております。

基本方針2 市民の学び合い・地域づくりへの支援ですが、社会教育振興事業ですが、こちらもコミュニティセンター中心とした社会教育学級や講座の開催を行ってまいります。

次に29ページをご覧ください。基本方針3 文化・芸術の振興と郷土の歴史資源の保護・活用では、文化芸術を楽しむ機会創出事業を進めていきます。特に(2)パブリックアート設置事業として袋井駅南まちづくり事業における田端広場及び田端東遊水池公園整備にあわせて、袋井市の新たなにぎわいの拠点にふさわしく、より上質な空間を創出する、パブリックアートを設置します。この事業は令和4年度、5年度の実施で、令和4年度には市民に参加を募集しワークショップを開催し、どんなパブリックアートをつくるか話し合っ、デザインをまとめていきます。令和5年度にワークショップの結果を反映し制作、設置してまいります。30ページをご覧ください。市内埋蔵文化財発掘調査事業ですが、袋井の歴史を構成に伝え守るため、袋井駅南都市拠点土地地区画整理事業に伴う発掘調査を実施します。平成30年度から令和10年度までの11年間で写真や測量などによる記録保存を行います。

#### ●袋井図書館長

31ページをお開きください。基本方針4 読書活動の推進と図書館機能の拡充ですが、まずは子ども読書活動推進事業ですが、今年度策定しましたこども読書活動推進計画(第4次)



に基づき活動を進めてまいります。ここに掲げてあります(1)から(8)までの事業を行ってまいります。特に(1)子ども読書活動推進センターの試行に重点を置いて進めてまいります。将来に渡って読書に親しめるよう乳幼児期から中学生期までの読書活動を子どもの発達段階に応じて、一貫して切れ目なく推進するための子ども読書活動推進センターを全市に展開していくために、まずは令和4年度は袋井北小学校、今井小学校、浅羽中学校の3校で学校図書を整備や読み聞かせ、図書の紹介などを試行していきます。ここでの試行で課題を抽出し、改善策の検討や必要人員等の算定を行い次年度以降の展開につなげていきます。また、公立幼稚園やこども園での図書の管理や教員への研修もあわせて行っていきます。

[質疑・意見]

なし

## 7 その他

### (1) 連絡事項

ア 学校応援市民ボランティアの募集について

カ 令和4年度袋井市教育委員会 主な年間行事予定表(案)

### (2) 次回定例会等の予定について

ア 4月教育委員会定例会

4月25日(月)午後1時30分から 教育会館3階B会議室

### (3) 令和4年度人事異動について

## 8 閉会

(午後3時30分閉会)